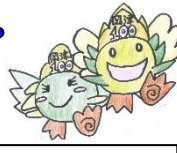




# 岡 津



令和元年度のキーワード  
「つなぐ<sup>×3</sup> そして、もっとその先へ・・・」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>  検索

学校だより 11月号  
令和元年 10月31日  
横浜市立岡津小学校  
校長 宮路 ますみ  
TEL 811-4104  
FAX 812-4586  
(岡津小HPのQRコード掲載)

## 岡津の子どもが目指すもの

校長 宮路 ますみ

今年は大きな台風に見舞われることが多く、台風15号に続き台風19号は日本列島各地に甚大な被害を及ぼしました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

天候不順により1日延期となったものの、20日には本校の運動会を無事行うことができました。たくさんのご来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様に来ていただき、本校の児童にご声援をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。当日は激戦の結果、白組が勝利しました。赤組の子どもたちはたいへん残念そうでしたが、実は「負ける」経験は、とても大切です。人は、負けた経験を基に自己を振り返り、反省し、よりよい自分になるために努力するからです。スポーツは勝ち負けがはっきりしている分、負けを認める心の強さが必要で、それは子どもたちが今後生きていく上で、重要な資質・能力の一つであると思います。

今年度日本で開催されたラグビーワールドカップ。日本チームは、決勝トーナメントに進み、素晴らしい活躍を見せてくれました。試合を観戦し感動された方も多かったのではないかと思います。ラグビーには「ラグビー憲章」なる5つのコアバリューが掲げられているそうです。ラグビーに関わる人々は、その5つの言葉をとても大切にしているそうです。

規律・・・みんなで作った約束を守り、仲間を信じて助け合うこと

品位・・・フェアプレーを大切にし、誠実にふるまうこと

尊重・・・敵味方関係なく人を思いやり、大切にすること

情熱・・・どんなこともひたむきに謙虚に、強い気持ちで取り組むこと

結束・・・国籍や人種、文化の違う仲間と一つになること

この5つは、大人になっても大切なことばかりで、岡津の子どもたちが目指すべき姿でもあると思います。人と人が協力し合って生きていくことは、容易なことではありません。だからこそ、互いの思いを伝え、理解し、共感し合う中で妥協点を見出していく力が必要になってきます。ラグビー憲章に学び、我々はこれからの教育の方向性を改めて見定めていく必要があります。